事業番号	07 02 02	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	要求	口当初予算簿	₹ □補正予算案	■点検
事業名	地域の特色を活かした商店街創造支援事業費			担	部局	産業労働部	
尹 未 1	1 月154	地域の付色を伯がした個角母制起又接筆来質			課∙室	産業立地·経営支援課創	業・サービス産業振興室
₩ ∧-4,	プロジェクト			当課	E-mail	service@pref.r	nagano.lg.jp
総合5か3 計画	施策の総合的原	1-5 地域の暮らしを支える産業振興					
	旭泉の総合明	1 活力のある商業・サービス業の振興	実施		実施期間	H25 ~	~

1 事業の概要

後継者不足や消費行動の多様化により、商店街の空き店舗の増加及び活力の低下が全県的な課題であるなか、次代を担うキーパーン ンの育成や、地域一丸で継続的に取り組む計画策定や各種事業を支援することにより、地域の特色や文化、若手の新しい発想等を活か 目指す姿 した商店街を創造する。

現状

【平成23年度商店街実態調査結果(前回調査:平成20年度実施)】

(予算編成 | 県内商店街数:242(前回調査比△18商店街) 景況感:前回調査時から「衰退」と回答した商店街が54.5% 時) 空き店舗の状況:8.5%(前回調査比+0.8ポイント)

県が関与 する理由

県関与の必要性あり 県民との協働による実施: 実施は困難

【左記の説明、根拠法令等】

「中心市街地再生支援事業」の成果を他地域へ普及させるとともに、各地域の核となる人材の育 成及び全県的なネットワークづくりを行う必要があるため

① 成果目標(H27)

- ・商店街ひとづくり事業:計画策定地域のキーパーソンの人材育成(松川町、阿智村)
- ・計画策定・事業実施:地域性やニーズを捉えた新しい商店街創造のための計画策定(松川町、阿智村)、平成26年度策定の県内2箇 所(安曇野市、木曽町)において「商店街創造計画」に基づき自立・継続に向けた事業の適切な実施

車器内容

(出位, 工田)

成果目標・
事業内容

② 事業内容					(₺	単位:十円)
項目	実施方法	H27事業実績		Н	H28	
切口 カー	天旭刀伝			(当初)	(決算)	(当初)
商店街ひとづくり事業	直接	キーパーソン人材育成のための講習会・視察研報償・費用弁償等	210	180	40	
商店街創造計画の策定	補助金	域の特色やニーズに対応した計画策定に要する経費を補 (2箇所)		1,000	586	0
向月月初起日画の水に	直接	外部有識者からの助言にかかる報償・費用弁償	等	107	130	0
策定計画に基づく事業実施	補助金	商店街創造計画に基づく事業実施に資する経 所) 交付先⇒安曇野市、木曽町	費を補助(2箇	3,500	2,070	3,500
水儿可酉に至 八事未天旭	直接	外部有識者からの助言にかかる報償・費用弁償等		54	47	108
			合計	4,871	3,013	3,648

	⊵	▲ 分(単位:十円)		25年度	26年度	2/年度	28年度
	1		前年度繰越				
	予質		当初予算	3,062	4,897	4,871	3,648
事	算額		補正予算	-1,000			
業			合計(A)	2,062	4,897	4,871	3,648
^	コ Aの ! 財源 [一般財源	2,062	4,897	4,871	3,648
⊐			県 債				
_			国庫支出金				
^			その他	0	0	0	0
۲	決	算 額(B)		1,791	4,463	3,013	
	概 第		職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
			概算人件費 (C)	2,477	2,477	2,483	2,483
	概算事業費(B(A)+C)		4,268	6,940	5,496	6,131	

八/光片 (四) | 05万亩 | 03万亩 | 03万亩

成果目標の達成状況							
項目	H26末		H28				
(大口)	(実績)	目標	成果	達成状況	目標		
事業実施箇所数	4	4	4	達成	2		
外部有識者による事業評価点(平均)	70点	70点	78. 5点	達成	70点		

目標に対 する成果 の状況

事業実施を希望する団体を募集したところ、応募があった2団体(松川町、阿智村)を採択し、地方事務所や町村と連携を取りながら講習会や視察研修等の開催を支援し地域のキーパーソンの育成を図りながら計画策定を行った。

また、活動2年目となる2団体(安曇野市、木曽町)については、前年度に策定した計画の実現に向けて、必要な助言を行った。

2 今後の事業の方向性

人仏 市光	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施
今後、事業 をどのよう	
にしていき	H27年度に計画を策定した2町村の団体が、計画どおりに事業が実施できるように町村と連携して適切な助言をしていく。
たいか	